



からんころん便り

2016年6月号
第63便

三島町観光協会『からんころん』から
三島町民・三島ファンの皆さまへのお便り

からんころんニュース

① 今年度1回目の体験ツアー

5月21・22日に大谷地区内で田舎暮らし体験ツアーを開催し、田植え・郷土食作り・山菜採りを行いました。今回は県内外から18名（リピーターが10名・初参加が8名）が参加し、地元住民と共に体験や交流会を楽しんだ2日間でした。【裏面参照】

② 道の駅よつくら港で三島町物産展



5月21・22日は三島町と交流のあるいわき市四倉地区にある道の駅よつくら港のよかっぺ市に出店しました。

内容は会津地鶏のから揚げや今が旬の山菜の販売などの他に、山ブドウのストラップ作り体験などなど。昨年の11月振りの出店でしたが、今後も四倉地区と定期的な交流を続けていきたいと思ひます。

③ 5年ぶりの春のSL只見線新緑号



5月28・29日の2日間に、5年振りに新緑時期にSLが運行されました。多くの写真愛好家が

奥会津を訪れ撮影を楽しまれました。折り返しとなる会津川口駅では奥会津5町村による物産展を開催し、奥会津の魅力をPRしました。



からんころん茶屋《6月》



2週目(6/11・12)はてわっさの里まつりに合わせ、宮下活性化センターでそばまつりが行われます。限定250食/日・1200円(手作り豆腐・山菜天ぷら付)

日時	オーナー	メニュー
25・26日 11時～14時	みやした 蕎麦と豆腐の会	もり蕎麦、手作り豆腐

からんころんでの催し物・飲食営業など大歓迎です!!



三島町関連のイベント情報



- 6/5 志津倉山開き (間方地区)
- 6/10～12 美しい手しごと展 (栄光館)
- 6/11 虫送り (西方地区)
- 6/11・12 ふるさと会津工人まつり (生活工芸館)
てわっさの里まつり (宮下地区)
山と木の市場 (会津桐炭工場内)
- 6/19 会津鉄道うまいものリレー (会津鉄道)
- 7/16 会津鉄道うまいものリレー (会津鉄道)
- 7/18まで 三島町へようこそ企画展 (山びこ)
- 7/20～22 奥会津三島町フェア (東京日本橋)
- 8/2～9/4 撮っておきのフォトコンテスト作品展示 (山びこ)
- 8/27 奥会津ロックフェスティバル (美坂高原)



スタッフのつぶやき



6月、工人まつり間近でもあり、町はあちこちそわそわしている様子。からんころんも山開きやまつりに伴う問い合わせが増え、準備や情報発信に連日忙しくなってきました。

今年、工人まつりは30周年の節目を迎えます。過疎化が一気に進んでいた中、今のように町が注目されるようになったのは、やはり生活工芸運動が現在まで続き、編み組細工があったからです。

“ものづくりのある風景”は町の魅力であり財産だと思ひます。次世代に残していくためにも、今いる作り手が“安心してものづくりできる環境”を考え、“作り手から使う手へ”を原点に、時代に寄り添った“新たな生活工芸運動”への意識転換も、そろそろ必要なのではないかと感じています。【栗城】



三島町観光協会・観光交流館「からんころん」

☎0241-48-5000 事務局員：三浦・細堀・栗城
観光協会ホームページ、ツイッター、フェイスブックで日本全国・全世界へ情報発信中!!

平成28年度第1回目 田舎暮らし体験ツアー



約30名で田植え
空き家を利用して受入れ



夜の交流会
地元女性陣と夕食作り



集合写真
快晴のなか山菜採り



参加者の感想(一部)

- ・田植えはひっくり返らないように気をつけてやっていたので、ちゃんと植えられているか心配です。
- ・あさつきはスーパーで売られているのしか見たことなかったので、自然にあるのを見れて勉強になりました。
- ・子連れで参加してご迷惑をおかけしましたが、皆さんにめんどろ見ていただいて良かったです。
- ・色々な体験をさせていただきまして、また美味しい郷土料理もいただいてとても良い思い出になりました。
- ・旦那は家で留守番してるんですけど、収穫した山菜を調理してあげようと思います。
- ・田舎暮らしにすごく興味があって良い経験ができました。
- ・5年前に大谷地区で田植えしたのを思い出しながらの2日間でした。
- ・田植え中に転びましてドロドロになったのですが、お風呂を借していただいて皆さんの親切に感謝しています。
- ・地元の方たちの優しさに触れることができました。初体験がいっぱいでした。
- ・こういった体験を初めて参加させていただいて楽しかったです。親切にいただきありがとうございます。
- ・昼食で食べた草餅ですが、何十年振りにいただいて夢のようでした。
- ・なんか親戚の家に帰ってきたみたいな、そんな気持ちで、また来たいなという気持ちでいっぱいです。